Caov-3

300319

□要

□明

Caov-3□胞は、腺癌を患った54歳の白人女性の卵巣に由来し、研究者に高悪性度卵巣癌の代表的モデルを提供している。この □胞株は1976年に樹立され、以来多くの研究に用いられてきた。

上皮性の形態を持つCaov-3□胞は、原発性卵巣癌□胞の特徴に酷似している。培養すると、これらの □胞は人体で観察される挙動を模倣した密集したコロニーを形成する。そのユニークな特性は、卵巣がん□胞の増殖、挙動、反応を研究する研究者にとって理想的な選択である。

この分野における重要な発見は、Caov-3□胞に対するオールトランス型レチノイン酸の効果である。この化合物が in vitroで卵巣がん□胞の増殖を抑制することが研究によって示されている。加えて、Caov-3□胞は、NB/70K ′ CA-125 ′ Ba-2 ′ Ca-1などの様々な腫瘍関連抗原を発現しており、標的治療や免疫療法の研究に有用である。

Caov-3□胞のゲノムは、その腫瘍形成特性を説明する重要な異常を示す。例えば、これらの□胞はp53癌抑制遺伝子にナンセンス変異があり、癌の発生と進行に重要な役割を果たす卵巣癌癌遺伝子PIK3CAのコピーを複数持っている。薬剤感受性に関しては、Caov-3□胞は一般的に使用されるいくつかの化学療法剤に反応する。

ビンブラスチン、シスプラチン、アドリアマイシンなどがこれらの□胞に効果を示すことが示されている。 Caov-3□胞のもう一つの特徴は、異なる培養条件下での挙動である。これらの□胞は軟寒天培地では増殖しないが、免疫不全マウスに注射すると腫瘍形成特性を示す。従って、研究への多くの応用の中でも、Caov-3□胞は3D□胞培養実験に特に適している。その上皮形態と高密度のコロニーを形成する能力から、卵巣がん □胞の□胞間相互作用、組織編成、挙動をより生理学的に適切な環境で研究するのに理想的な選択である。しかしながら、約78時間という長い倍加時間を実験デザインにおいて考慮しなければならない。

ティッシュ	卵巣
病気	高悪性度卵巣漿液腺がん

同義語

- CaOv-3
- CaOV-3
- CAOV-3
- CAOV3
- CaOV3
- CaOv3
- Caov3
- CA-OV-3

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様

識別子

引用

Caov-3 (Cytion カタログ番号 300319)

NCBI 納税者番号	9606

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

セロサウルス	CVCL_0201

発現と感受性

アイソザイム

AK-1ˊ1ˊES-Dˊ1ˊG6PDˊBˊGLO-Iˊ1-2ˊMe-2ˊ2ˊPGM1ˊ1ˊPGM3ˊ1

取り扱いと飼育

培地

DMEMˊw：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3ˊw：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃ˊ5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	TrypLE Express 37℃で10分間

継代培養

接着した□胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5mlˊT75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2mlˊT75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで□胞を完全に覆う。室温で8-10分間インキュベートし、□胞を剥離させる。インキュベーション後、 □胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、 □胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	54年
民族	ヨーロピアン

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB